

TS-M2M-0020v2.0.0

oneM2M 技術仕様書 –サービス層 API 仕様(WebSocket 用)–
oneM2M Technical Specification –WebSocket Protocol Binding–

サマリ (和文) :

アブストラクト :

本仕様書は、oneM2M 準拠システムで用いられる通信プロトコルで WebSocket Protocol をトランスポートプロトコルに使う場合の仕様を規定している。

目次 :

1 章 所掌範囲 (目的)

本仕様書では WebSocket プロトコル用の Mca インタフェースと Mcc インタフェースにおけるプリミティブ通信(メッセージ・フロー)を規定している。

本仕様書の範囲は以下を含んでいる

- 1) WebSocket 接続の運用と終了の手順とメッセージフォーマット
- 2) Request と Response のプリミティブの、Websocket Protocol のペイロードへのマッピングのしかた

2 章 引用文献

3 章 定義、略語と頭字語

4 章 表記法

5 章 全体概要

IETF RFC 6455 に準拠した WebSocket Protocol を oneM2M の Mca, Mcc 参照点でのリクエスト・レスポンス プリミティブのシリアライゼーション形式で転送する方法について概要を記述している。

6 章 プロトコル・バインディング

本章では WebSocket Protocol Binding における以下の側面を規定している ;

- 1) 全体概要
- 2) WebScket 接続の確立
- 3) WebScket 接続の終了
- 4) Registration の手順
- 5) Non-Registration Request の扱い
- 6) プロキシサーバの使用

7 章 セキュリティに関する事項

本章ではセキュリティ面から配慮すべき事項について記述している。

付則 A (情報) 利用手順の例

本付則では規定内容の理解を助けるため MQTT 仕様の概略を説明している。

サマリ (英文) :

Abstract:

WebSocket Protocol Binding TS.

Scope:

The present document specifies the binding of Mca and Mcc primitives onto the WebSocket binding.

It specifies:

- Procedures and message formats for operating and closing of WebSocket connections.
- How request and response primitives are mapped into the payload of the WebSocket protocol.